



スポーツ推進委員だより

【令和7年3月発行／第47号／桶川市スポーツ推進委員連絡協議会】

第11回 オケちゃん駅伝競走大会



2月9日（日）第11回オケちゃん駅伝競走大会が城山公園にて開催されました。大寒波の中、寒さに負けず、1部の1・2年生チームから元気にスタートし、順に全42チーム209名の小学生が走り切りました。

1～3年生は1周960m、4～6年生は1周1380mを各チーム5名でタスキをつなぎ、白熱したレースが繰り広げられました。

また、レースが終わった後の温かい豚汁は美味しく、また公園内では元気に遊んだりする子ども達のキラキラした笑顔がとても印象的でした。

出場選手はもとより監督、日体大陸上競技部、ご家族や仲間の応援者、大会関係者のご協力により無事に大会を終えることができました。

今大会の成功を心から感謝すると共に来年も多くのご参加をお待ちしております。

各部優勝チームは以下の通りです。

1部（1・2年生の部）	コンセンサス	／	2部（3年生の部）	日出谷ファイターズ
3部（4年生の部）	桶川サッカー	／	4部（5年生男子の部）	桶川WRC
5部（5、6年生女子の部）	桶川WRC	／	6部（6年生男子の部）	H2O

「おけがわスポーツフェスティバル2024」

11月10日（日）桶川サン・アリーナにおいて、「おけがわスポーツフェスティバル2024」が開催されました。

開会式後にメインアリーナで、日本体育大学キンボールクラブの方々から競技説明とデモンストレーションを行っていただきました。初めて見るキンボールの競技に観客の皆さんから歓声が聞こえてきました。

その後各団体による体験コーナーが開設され、老若男女問わず、多くの方が楽しくスポーツ体験をしました。恒例のスタンプラリーも行われ、景品を獲得する楽しみもあり、来場された皆さんは積極的に体験コーナーに参加されていました。

スポーツ推進委員の体験コーナーでは、ポッチャとマットスを担当しました。家族対抗戦など色々な形で楽しんでいただきました。延べ2,387名が各ブースを体験していただき、盛大なイベントとなりました。沢山の笑顔が各コーナーで見られ、スポーツの秋にふさわしいイベントになりました。



レクリエーション大会

9月29日(日) 桶川サン・アリーナにおいてレクリエーション大会を開催しました。

男子10名、女子9名の参加のもと、室内グラウンド・ゴルフ、マットス、ラダーゲッターの3種目で競技が行われました。

結果は以下のとおりです。

〈室内グラウンド・ゴルフ〉

- 男子1位：保泉 高一
2位：中村 勇
3位：浅見 洋一

- 女子1位：増野 志江子
2位：栗原 多美枝
3位：加藤 ヨシエ

〈マットス〉

- 男子1位：東木 洋
2位：中村 勇
3位：保泉 高一

- 女子1位：寺田 瑠美子
2位：高崎 弘子
3位：保泉 裕子

〈ラダーゲッター〉

- 男子1位：栗原 正治
2位：浅見 洋一
3位：保泉 高一

- 女子1位：寺田 瑠美子
2位：栗原 多美枝
3位：市川 智子



「30年勤続 スポーツ推進委員表彰」

村田浩太郎

第65回全国スポーツ推進委員研究協議会宮崎において、「30年勤続スポーツ推進委員表彰」を頂きました。

特別講演では増田明美さんが壇上で足踏みしながら話されていてまるでジョギングをしている様でした。

30年前、父に代わって「体育指導委員」になりました。当時は、行事も多く泊まりの研修もあり訳も分からず参加していましたが楽しく充実していました。

平成23年、名称が「スポーツ推進委員」に変わりました。令和2年、新型コロナで行事も縮小してしまい残念です。

30年間、大きなケガや病気もなく続けられたのは、家族の協力と皆様方のご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。これからも皆様と楽しく活動を続けられる事を祈念致します。



第65回全国スポーツ推進委員研究協議会

11月14日(木)～15日(金)の2日間、ひなた武道館宮崎において、第65回全国スポーツ推進委員研究協議会が開催されました。桶川市からは岩崎会長、村田副会長、田坂広報委員長の3名が参加しました。

本協議会は、全国のスポーツ推進委員が一堂に会し、スポーツ推進委員の目指す方向や地域スポーツの今日的な課題について研究協議し、スポーツ推進委員の資質の向上を図るとともに、生涯スポーツの振興に資することを目的としています。

大会テーマ「既成概念からの脱却」～宮崎で共に創る新たなスポーツの世界～

1日目「みやざき犬」による歓迎パフォーマンス」アトラクションの後、開会式が行われ、表彰式で埼玉県からは、文部科学大臣表彰3名、スポーツ推進委員功労者表彰7名、30年勤続表彰10名、優良団体表彰に上尾市が受賞され、桶川市からは村田副会長が30年勤続で表彰されました。

講演「スポーツのちからと地域社会」講師増田明美氏スポーツジャーナリスト・大阪芸術大学教授でした。

増田さんは現役を離れて、陸上大会の解説、朝のドラマの語りやマラソン大会のゲスト、パラスポーツ協会理事などを経て、障がいのある方との共生社会をめざし、スポーツの力で地域と人を元気にする活動に活躍されております。

講演の後、シンポジウム「これまでのスポーツ、これからのスポーツ」があり1日目が終わりました。

2日目は3分科会に分かれ皆さん各分科会に参加しました。

第1分科会「つくる／はぐくむ」視点でのスポーツ推進

第2分科会「あつまり、ともに、つながる」視点でのスポーツ推進

第3分科会「誰もがアクセスできる」視点でのスポーツ推進、の研修を終えました。

研修を受けて、地域の方々にスポーツで心と体を健康にしてもらい、人と交わり地域を元気に出来ればと思いました。



地区別体育祭

～日出谷小～

10月13日、日出谷小地区体育祭が開催されました。競技種目は玉入れ、綱引き、パン食い競争の他大玉転がし、ホールインワンなどが行われ、参加者は役員、選手延べ、観覧者、約783名でした。



～加納小～

10月14日、加納地区健康ウォークが開催されました。参加者は役員、選手延べ、観覧者、約363人でした。



～桶川小～

10月13日、桶小地区体育祭が開催されました。競技種目は50メートル競走、幼児のおやつをどうぞ、スプーンリレー、カップル競争、玉入れ、800メートルリレー参加者は役員、選手延べ、観覧者、約1030人でした。



～川田谷小～

11月10日、川田谷地区は川田谷ウォークが開催されました。今年は新しいルートでウォーキングが行われました。玉入れもあり、最後は桶川西高校ハートフル水族館見学をして、参加者は役員、選手延べ、観覧者、約170人でした。



埼玉県南部支部野外活動指導者研修会

9月8日（日）埼玉県南部支部野外活動指導者研修会が桶川市の城山公園と小島農園にて開催されました。

今回は、桶川市のスポーツ推進委員連絡協議会が主管で企画・運営し、上尾市16名、北本市15名、新座市2名、桶川市25名の合計58名が参加されました。

はじめに、小島農園まで徒歩で移動し、べにばな染体験をしました。江戸中期に紅花の栽培、出荷で栄えた宿場町の桶川市の歴史を感じながら、ピンク色の素敵なハンカチを染めることができました。

城山公園に戻り、昼食後にモルック研修を行いました。モルックと呼ばれる木製の棒を投げて、スキttlと呼ばれる木製のピンを倒し、倒れた本数や書かれた数字によって得点を得て、ちょうど50点にすると勝利となります。50点に近くなるとスキttlに狙いを定め、それが難しい反面、狙ったスキttlを倒せたときは、最高に盛り上がっていました。

モルックは、子供から大人まで楽しめる競技なので、今後たくさんの市民の皆さんに体験してもらいたいスポーツです。機会がありましたら是非ご参加ください。



スポーツ指導者研修会

2月10日(月) 桶川市役所において、スポーツ指導者研修会(運動部活動の現状とスポーツ指導)日本体育大学教授、日比野幹生氏講演のもと研修会が行われました。

1、運動部活動の現状

国ごとに学校中心・地域と学校中心・地域中心に分かれている。

2、運動部活動改革

先生の労働時間、給与手当、少子化、過疎化、希望する部活動がない、指導者がいない、など課題が沢山ある。

3、運動部活動の地域移行(国の動き)

部活動指導員制度、外部指導員、まずは休日から始めていければ。

4、今後求められるスポーツ指導とは

指導の仕方、最新の指導力を学び続けていくことが必要である。

難しい内容ですが、日比野教授より多くのためになるお話を頂きました。



第2回研修会「四面卓球バレー」

2月15日(土)、深谷市総合体育館 ビッグタートルで、埼玉県スポーツ推進委員協議会主催の第2回研修会が開催されました。研修内容は四面卓球バレーでした。県内各地域から役員含め約130人が参加しました。桶川市からは3人が参加し、岩崎会長は県の事業研修委員長として運営に携わりました。

午前中は、深谷市スポーツ推進委員協議会会長の加藤昇氏を講師に、四面卓球バレーのルール説明が有りました。午後からは加藤会長の他、深谷市と熊谷市スポーツ推進委員の協力の下、実技研修を行いました。

四面卓球バレーは、2台の卓球台を合わせ、卓球台のまわりに4チーム16人が座り、卓球台上のボールをラケットで打ち合い(転がし)ます。ボールはサウンドテーブルテニス用のボールを使用します。直径が40mmの球体で中に金属球(鈴)が4個入った物で転がると音がします。サーブはボールを台の上に置き「行きます」や「はい」などと合図をしてから他コートに向かって打ちます。返球は3打以内で他のチームに返します。3打以内で返せなかったり、お尻が椅子から離れたり、同じ人が2回連続して打ったり、自チームのコートからボールが出たりしたら失点となり、失点の少ないチームが勝ちとなる、失点方式で行います。

いざやってみると、他の3方のどこからいつ玉が来るかわからず、すごいスピードで打たれてきたりして、打ち返すのがとても難しく、ハラハラドキドキのゲームでしたが、とても楽しかったです。ただ、座ってやる割にはハードな面もありちょっと難しい競技だと思いました。



ミニバレー 審判更新時講習会

2月23日(日) 目黒区緑ヶ丘小学校体育館において行われた、ミニバレー審判の更新時講習会及び審判員認定講習会に参加しました。桶川市からは更新4名、新規審判員取得者1名でした。

午前中は更新時講習で、講師A級審判員、スタッフ、認定員、指導のもと、行われました。

テーマ「副審の確認動作」

- 1 副審のシフト確認・主審とのアイコンタクト意思疎通の確認
- 2 主審の吹笛・確認・ハンドシグナルの確認
- 3 線審の動作と判定位置の再確認
- 4 カードの提示、などを学びました。

午後からは、審判員認定講習会で、更新者は実技研修のプレイヤー役を楽しくさせて頂きました。

新規審判員取得者1名も新たに認定されました。更新者は日頃の審判の細かい認識の違いも学べ、今後の活動に活かせる講習会になりました。



令和7年度行事予定

- 5月12日(月)～前期ミニバレー教室6回
- 5月13日(火)～ニュースポーツ教室5回
- 6月19日(木)～後期ミニバレー教室6回
- 9月7日(日)ミニバレー大会
- 9月28日(日)シルバーレク大会
- 11月9日(日)スポーツフェスティバル
- 2月8日(日)オケちゃん駅伝競走大会

を予定しておりますので、皆さんの参加をお待ちしております。詳しくは広報をご覧ください。

編集後記

令和6年度の行事は無事に終わりました。令和7年度行事に皆様に参加されることを心よりお待ちしております。

編集委員：田坂めぐみ、小池尚道、山下智弘、
加藤元一、田沼翔吾、小高恵美子、
岡田真美、青木寿樹